

2018年7月27日

各 位

会社名 株式会社西武ホールディングス
代表者 取締役社長 後藤 高志
(コード番号：9024 東証一部)
問合せ先 広報部長 川上 清人
(TEL.04-2926-2645)

VCファンドへ総額10億円の出資を実施
～成長分野・先端技術との接点を増やし、成長を加速～

当社では、新規事業を創出するための専門部署「西武ラボ」を2017年4月に設立し、オープンイノベーションによる新規事業創出を進めておりますが、この度、アーリーステージ¹のB2B²テックスタートアップ支援に特化した「Archetype Ventures LLP」と、環境分野に特化した「株式会社環境エネルギー投資」の2社がそれぞれ運営するファンドに、5億円ずつ(総額10億円)のLP³出資を実施します。

当社はオープンイノベーションによる新規事業創出を進めており、今回の出資によりベンチャー企業との新たな接点や様々な事業展開の可能性を見出し、業界ネットワークの拡大や投資ノウハウの高度化を目指します。また、事業領域を限定することなく、ベンチャー企業と事業シナジーを創出することにも、注力してまいります。

なお、10億円の出資は、新規事業分野の創出に用いるための戦略投資枠予算から拠出いたします。2018-2020年度の西武グループ中期経営計画において、450億円の戦略投資枠が設けられており、今後も、新たな事業分野・領域への拡大を加速させるために、使用してまいります。

【詳細】

(1) Archetype Ventures LLP について

アーリーステージのB2Bテックスタートアップに特化した日本初のVCファンドです。国内企業を中心に起業・経営経験のあるパートナー陣が投資先へのハンズオン⁴支援を行っており、投資だけでなく新規事業開発コンサルティング⁵にも強みがあります。今回当社はArchetype Ventures LLPが運営する2号ファンドである「アーキタイプベンチャーファンド2号投資事業有限責任組合」に出資いたします。

■会社概要

代表者	福井 俊平・中嶋 淳
設立年月日	2018年1月20日
所在地	東京都港区麻布十番 2-8-10 麻布松屋ビル 4F

■「アーキタイプベンチャーファンド2号投資事業有限責任組合」の概要

投資対象	企業や社会の課題をテクノロジーで解決する B2B 企業
当社出資額	5 億円
運営者	Archetype Ventures LLP
期間	10 年（最長で 2 年間の延長有り）

(2)株式会社環境エネルギー投資について

環境エネルギー分野に特化した日本唯一の VC ファンドです。電力・ガス自由化や再生可能エネルギーの普及などエネルギー産業の構造転換に関連した技術やサービスを持つ企業が投資先の特徴です。このような領域での VC ファンドは、ESG⁶経営が注目を浴びているなか今後存在感を増すことが予想されています。今回当社は環境エネルギー投資による「EEI4 号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合」に出資いたします。

■会社概要

代表者	河村 修一郎
設立年月日	2006年3月3日
所在地	東京都品川区東五反田 5-11-1

■「EEI4 号イノベーション&インパクト投資事業有限責任組合」の概要

投資対象	エネルギー産業構造転換に関連した技術・サービスを扱う企業
当社出資額	5 億円
運営者	株式会社環境エネルギー投資
期間	10 年（最長 2 年間の延長有り）

- 1 アーリーステージ：ベンチャー企業の投資における成長ステージの区分のうち、起業した直後の時期を指す区分。
- 2 B2B：Business to Business の略で、企業（法人）を相手にして事業や取引を行う企業のこと。
- 3 LP(Limited Partner)：有限責任組合員の意味で、投資事業有限責任組合等の出資者。
- 4 ハンズオン：ファンドやコンサルティングファーム等が、投資先やコンサルティング対象企業の経営に深く関与すること。
- 5 グループ会社であるアーキタイプ株式会社にてサービスを提供。
- 6 ESG：Environment・Social・Governance の頭文字をとったもので、企業の継続的な成長のためにはこれら 3 つの観点が必要だという流れが広まっている。